

地域福祉サポートシステムとは

「地域福祉サポートシステム」は、高齢分野の地域包括ケアシステムの考え方を障害・こども・生活困窮等、他の福祉分野にも拡大・発展させたものです。

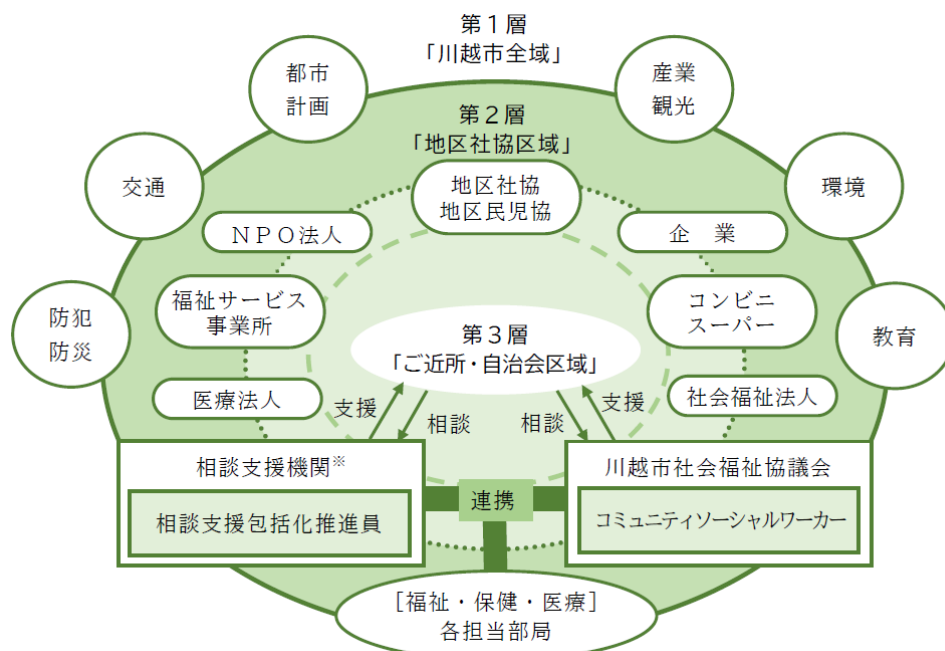
このシステムの強化のためには、公的な福祉サービスだけでなく、充実した相談支援機能と地域のあらゆる関係者の連携・協働が必要です。既存の制度や分野を超え、人と人、人と社会がつながることで、誰一人取り残さない地域を目指します。

「地域福祉サポートシステム」では、市民の身近な環境（ご近所や自治会等）を「第3層」、22ある地区社協の区域を「第2層」、川越市全域を「第1層」とし、市民の生活区域ごとに課題を捉え、整理し、対策する重層的な支援体制です。

第3層の イメージ図



第1層、第2層の イメージ図



「みんなでつくる福祉のまち川越プラン」から抜粋